

原料費調整制度による適用ガス料金の調整について (2019年12月検針分)

大東ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、2019年12月検針分の単位料金を2019年11月検針分に比べ、1m³当たり -0.26円(税込み)調整させていただきます。

今回の調整は、2019年7月～9月の平均原料価格に基づくものです。

これにより、1か月に31m³のガスをお使いになる標準家庭で、5,512円(税込み)となり、2019年11月検針分に比較して、8円(税込み)ガス料金が下がります。

なお、2019年12月検針分に適用するガス料金につきましては、当社の本社や営業所の店頭での掲示や11月の検針票であらかじめお客さまにお知らせいたします。

■一般ガス供給約款料金表

(税込)

	1か月の ご使用量	基本料金 (円/件・月)	適用単位料金		基準単位料金 (円/m ³)
			2019年12月 (円/m ³)	2019年11月 (円/m ³)	
料金表A	0m ³ から 20m ³ まで	799.70	160.70	160.96	162.93
料金表B	20m ³ をこえ 80m ³ まで	1,289.20	136.22	136.48	138.45
料金表C	80m ³ をこえ 200m ³ まで	1,751.20	130.45	130.71	132.68
料金表D	200m ³ をこえ 500m ³ まで	2,979.53	124.30	124.56	126.53
料金表E	500m ³ をこえ 800m ³ まで	5,464.72	119.33	119.59	121.56
料金表F	800m ³ を こえるもの	10,288.43	113.30	113.56	115.53

■平均原料価格・原料価格変動額・基準単位料金単価調整額

	2019年7月 ～9月	2019年6月 ～8月	基準平均 原料価格
平均原料価格 (円/t)	53,660	53,880	56,160
LNG平均価格 (円/t)	54,050	54,070	56,190
LPG平均価格 (円/t)	44,500	48,200	53,100
原料価格変動額 (円/t)	-2,500	-2,200	---
単位料金調整額 (円/m ³)	-2.23	-1.97	---

*LNG平均価格、LPG平均価格は、ともに貿易統計値。

■標準家庭における影響

(税込)

1か月のご使用量 31m ³	適用料金		増減
	2019年12月	2019年11月	
ガス料金 (円/月)	5,512	5,520	-8

*標準家庭ガス料金は、ご家庭1件あたり平均使用量/月(2012年～2016年の5か年平均)にもとづき算定しています。

<参考>

■原料費調整制度の概要

- * 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1 m³当たりの単価)を調整する制度です。
- * 「基準平均原料価格(56,160円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5か月前から3か月前の3か月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1 m³当たり0.0891円(0.081円に1.1(消費税)を乗じた値)単位料金が調整されます。
- * 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。

■単位料金調整額の算定方法(2019年12月検針分)

・平均原料価格の算定

LNG平均価格(貿易統計値)	54,050円/t	× 0.9479
+ LPG平均価格(貿易統計値)	44,500円/t	× 0.0546
		<hr/>
		53,663.695
		↓ (10円未満四捨五入)
		53,660円/t

・原料価格変動額の算定(基準平均原料価格 56,160円/t からの変動額)

53,660円/t - 56,160円/t =	-2,500円/t
	↓ (100円未満切捨て)
	-2,500円/t

・単位料金調整額(1 m³当たり調整額)の算定

$$\text{単位料金調整額} = -2,500\text{円/t} \div 100\text{円} \times 0.0891 = -2.23\text{円 (小数点第3位以下切上げ)}$$